

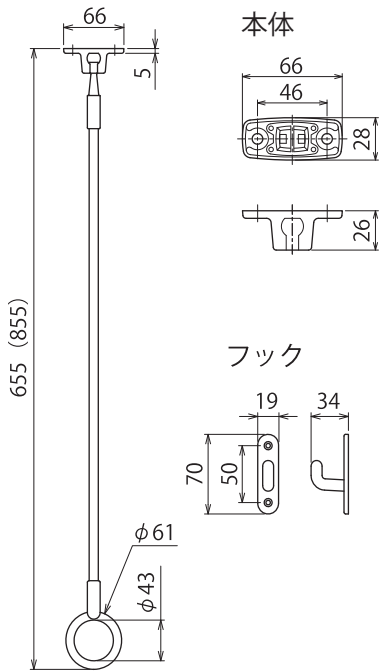
取付説明書

軒天用物干金物 ホスクリーン SPO型

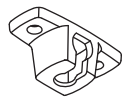
このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取付前に本書をよくお読みのうえ、手順に従って安全に注意し、正しく取付けてください。
取付け前に、本体及びフックの取付場所を施主様にご確認ください。

寸法図 (単位: mm)

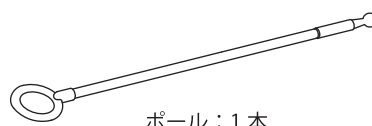
() 寸法はロングサイズ



梱包内容



本体: 1個



ポール: 1本



フック: 1個

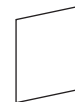
※外したポールを
かけておく場合
に使用します。



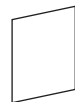
本体取付ネジ
(φ5×50): 2本



フック取付ネジ
(φ3.5×25): 2本

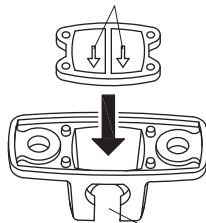


取付説明書
(本書): 1枚



取扱説明書
(御施主様用): 1枚

樹脂部品矢印



本体開口部

もしも、本体から樹脂部品が外れていたときは
矢印を本体側面の開口部に向けた状態で、はめ
込んでください。

⚠ 矢印の向きを逆にすると、ポール
の脱着が出来なくなります。

⚠ お取付け前の注意事項

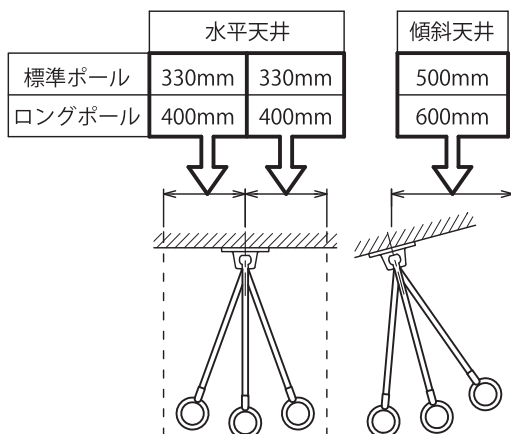
■ 本体の取付位置について

壁面やガラス面に当たらないよう、下記の寸法以上
離れた位置に本体をお取付けください。

※ガラス等があると、ポールが当たって破損する恐れが
あります。

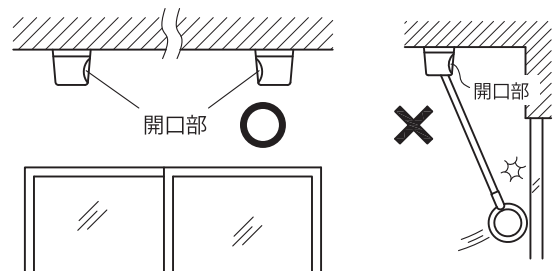
※ポールサイズや天井角度により寸法は異なりますので
取付ける前に実際ポールを動かし、周辺に当たらない
ことを確認してください。

※15度までの傾斜天井に取付けできます。



■ 本体の取付方向について

本体の開口部を壁面やガラス面へ向けて
取付けないでください。



⚠ お取付け後の注意事項

洗浄を行う場合は本体とポールを十分に
養生してください。

洗浄剤が付くと急速にサビが発生します。

取付けのしかた (単位: mm)



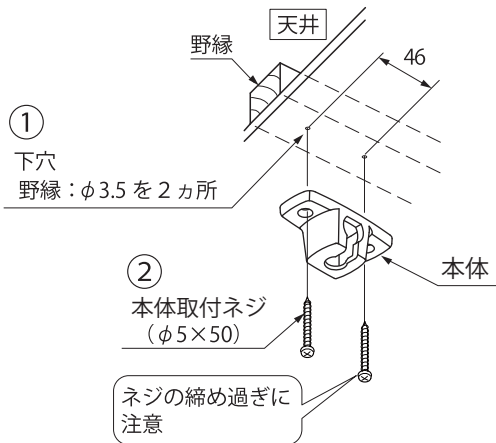
天井などの建築構造や取付ネジの有効性を理解されている方が取付ける。それ以外の方は専門の業者に取付けを依頼する。(専門知識のない方が天井面へ取付けると、落下や事故の原因となります。)

1 本体の取付け

取付方法は、天井や下地の材質によって異なります。

下地のない箇所にはネジが効きません。

■木製天井下地の場合



■コンクリート天井の場合

M6 オールアンカー 2 個を別途ご用意ください。
(全長 45mm、ネジ長さ 15mm)

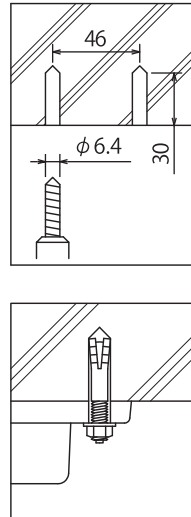
①ピッチ 46、穴径φ6.4、深さ 30 の下穴を 2 ヶ所あけてください。

※本体の上から直接、下穴をあけないでください。
※下穴内部の切り粉は、除去してください。

②下穴にアンカーを挿入してハンマーで芯棒を打ち込んでください。

※ナットワッシャーはアンカーに付けない状態で芯棒を打ち込んでください。
※本体の上から芯棒を打ち込まないでください。

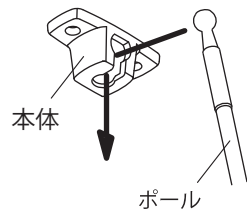
③本体を当てがい、ナットワッシャーを締め込んでください。



2 ポールの取付け

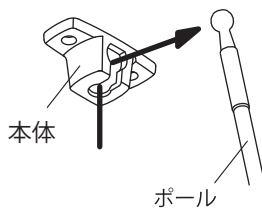
取付け

ポールの先端を本体側面の開口部に入れて、下げます。

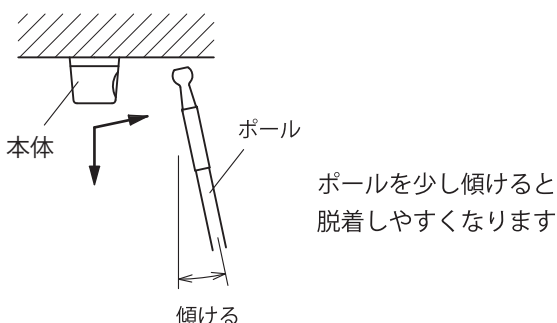


取外し

一旦、ポールを持ち上げ上に突き当てて、本体側面の開口部から外します。



※取外しの際は、必ずゆっくりと取外してください。
(取外した延長線上の物に当たる恐れがあります。)

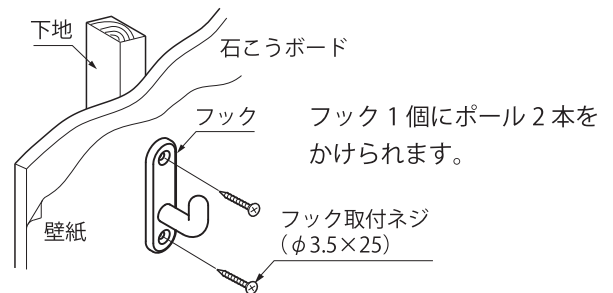


3 フックの取付け (ポールを壁にかけて保管する場合)

ネジ 2 本でフックを取付けます。

桟または 6mm 以上の合板がある位置に取付けてください。
下地のない箇所にはネジが効きません。

(壁面が石こうボードのみのときは、ボード用アンカー (市販品) を使用してください。)



4 点検

下記の箇所を点検してください。

| 部品 | 確認事項 |
|-----|------------------------|
| 本体 | ぐらつかず、ネジが最後まで締まっていること。 |
| ポール | 確実に装着されていること。 |
| フック | ぐらつかず、ネジが最後まで締まっていること。 |